

岡山市長 大森雅夫様

岡山市監査委員 岸 堅 士
同 土 居 幸 徳
同 赤 木 一 雄
同 高 橋 雄 大

財政援助団体監査の結果について

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体監査の結果に関する報告について、同条第9項の規定により提出します。

記

1 監査の対象及び範囲

岡山市消防団

(岡山市消防団運営交付金)

令和元年度における財政援助に係る出納その他の事務

2 監査の実施場所及び期間

監査委員室

令和3年1月4日から令和3年2月26日まで

3 監査の着眼点及び実施内容

岡山市の交付金が、交付目的どおりに適正かつ効率的に執行されているかどうか等を主眼とし、抽出した関係書類について、岡山市監査基準に準拠して証憑突合、質問等の手法により監査を実施した。

4 監査の結果

令和元年度における財政援助に係る出納及びその他出納に関連する事務について、関係書類を監査した結果、交付金は交付目的どおり執行されているものと認められたが、次のとおり一部に改善を要する事項が認められたので、必要な措置を講じ、今後の事務処理に万全を期されたい。

交付金の申請及び受領手続きについて、申請書類と受領処理に齟齬が生じているうえ、消防団(本部)として、交付決定額の適正な入金を確認できていない状況が認められた。

これは、消防局と消防団の事務の区分が不明確となっていることが主な原因と考えられるため、立場の違いを十分認識したうえで、適切な事務の執行を行われたい。

団体の概要は次のとおりである。

○名称及び設置場所

名 称 岡山市消防団
設置場所 岡山市北区大供一丁目1番1号
岡山市消防局消防総務部消防企画総務課内

1 設立目的について

岡山市消防団は、地域住民を災害から護り、被害を軽減することを大きな任務とするとともに火災予防広報活動を行い、地域社会に奉仕することを目的とする。

2 事務事業の実施状況について

令和元年度に実施した事業は次のとおりである。

(1)災害出動 916回

(2)各種訓練 4,106回

(3)警戒警備 1,015回

(4)主な会議等

H31.4.4 辞令交付（消防局）

H31.4.4 正・副団長会議（消防局）

H31.4.14 第66回岡山市消防操法訓練大会（岡山市消防教育訓練センター）

H31.4.19 備前地区消防連絡協議会（役員会・総会）（岡山プラザホテル）

H31.4.23 岡山県消防操法訓練大会激励会・共済監査（岡山市消防教育訓練センター）

R1.5.8 正・副団長会議（消防局）

R1.5.17 地区女性隊長会議（サン・ピーチOKAYAMA）

R1.5.19 第66回岡山県消防操法訓練大会（岡山県消防学校）

R1.5.20 幹部会議・分団長会議（岡山プラザホテル）

R1.5.26 岡山市水防訓練（岡山市消防教育訓練センター）

R1.6.4 正・副団長会議（消防局）

R1.6.16 消防団幹部団員研修（岡山コンベンションセンター）

R1.6.22 消防団活性化推進会議（西消防署）

R1.7.7 女性消防団員訓練（岡山市消防教育訓練センター）

R1.7.13 応急手当普及員講習（～7月15日）（西消防署）

R1.7.23 名誉団員法被贈呈式（消防局）

R1.8.2 岡山県都市消防連絡協議会（真庭市）

R1.8.4 夏期教養訓練（中地区）

R1.8.8 中国五県関係者大会（倉敷市）

R1.8.18 夏期教養訓練（西、東、南地区）

R1.8.25 夏期教養訓練（北地区）

- R1. 9. 19 女性団員活性化全国大会（青森県青森市）
- R1. 9. 29 優良分団審査（岡山市消防教育訓練センター）
- R1. 10. 2 正・副団長会議（消防局）
- R1. 10. 12 消防団活性化推進会議（中消防署）
- R1. 10. 23 正・副団長会議（消防局）
- R1. 11. 7 幹部会議・分団長会議（岡山プラザホテル）
- R1. 11. 8 第4回おかやまマラソン消防特別警備（岡山市北区、南区）
- R1. 11. 9 秋の火災予防運動（～11月15日）（市内一円）
- R1. 11. 16 女性若手団員研修会（真庭市）
- R1. 12. 28 歳末火災予防警備警戒（～12月30日）（市内一円）
- R2. 1. 12 岡山市消防出初式（六番川水の公園体育館）
- R2. 1. 23 正・副団長会議（消防局）
- R2. 2. 4 幹部・分団長会議（岡山プラザホテル）
- R2. 2. 15 西大寺会陽警備（西大寺観音院）
- R2. 3. 1 春の火災予防運動（～3月7日）（市内一円）
- R2. 3. 11 正・副団長会議（消防局）
- R2. 3. 23 正・副団長会議（消防局）

3 収支決算状況について

令和元年度消防団運営交付金収支決算は、次のとおりである。令和元年度に実施した事業は次のとおりである。

(収入の部)

(単位:円)

項目	決算額	備考
岡山市消防団運営交付金	11,850,000	岡山市からの交付金 11,850,000円
自己負担額	1,650,945	自己負担額
合計	13,500,945	

(支出の部)

(単位:円)

項目	決算額	備考
団本部運営交付金	2,553,993	団本部 1,197,765円 5地区 1,356,228円 北 340,650円 西 255,659円 中 170,909円 東 317,001円 南 272,009円
分団運営交付金	10,946,952	99分団
合計	13,500,945	

収入決算額は13,500,945円、支出決算額は13,500,945円で、差引で剰余金0円となっている。

4 交付金の状況について

岡山市消防団は、岡山市から交付金として、令和元年6月28日に11,850,000円を受け入れ、事業完了により令和2年5月8日付けで交付金11,850,000円が確定している。